

特殊詐欺被害を防止

東濃信金と職員に感謝状

多治見署



多治見署は、特殊詐欺被害を未然に防いだとして、

東濃信用金庫土岐中央支店土岐口出張所と、職員の長谷川恵津子さん(66)に原井隆宏署長から感謝状を贈った。

事案は、8月25日に通帳記入に訪れた市内の80代女性の言動から、窓口対応を

感謝状を手にする(左から)岩島辰也さん、原井隆宏署長、長谷川恵津子さん＝多治見署

していた長谷川さんが特殊詐欺を疑い、同出張所検証役の岩島辰也さん(60)と連携して110番し、女性が特殊詐欺被害に遭うのを未然に防いだもの。女性は携帯電話に大坂府警を名乗る人物から電話が入り「あなたの口座に680万円が振り込まれ、このままでは犯罪の共犯者になる」と言われ、手持ちの金融口座の通帳記入を指示されたことから同出張所を訪れていたという。

長谷川さんは「お客さまは最初は電話の内容を信

じて切っているようだったが、これは詐欺という周りの説得によって、最後は安どの表情で帰っていったので安心した」と振り返った。女性からは後日、感謝の電話が3回あったという。岩島さんは「お客さまの大切な預金を守ることでできてよかった」と話した。原井署長は「信じ切っている被害者を説得するのは難しいことだが、一生懸命に話をしてもらい、被害を未然に防ぐことができた」と感謝した。

(小森孝美)